La faux
-廃孔聖母-
"Fate/GrandOrder"
respect book
for adult only
STUDIO TIAMAT PRESENTS

これは私の所見なのですが…

剪定事象をただ彷徨うだけのはずの貴女がここに至れたのは…

おそらく編纂事象(あちらがわ)に何らかの「縁」が生じたが故でしょうな…

それにしても…

なかなかに興味深い…

持ち主が変わるだけで…

ボロ

ボロ

ボロ

此程に位階が違うとは

さて…

崩壊する特異点(店仕舞いの場)にも関わらず貴女のような賓客を迎える機会を得た訳ですが…

この望外な栄誉に朽ち逝くこの身で如何にして応えたものでしょう…？

ん…

なんだ…夢か…

ゴシゴシ

なんであんな変なの見たんだろ…

あらどんな夢かしら…？

良い夢ならママ嬉しいんだけど…♡

ニヤッ

マ・マ・

それはそうと…
す…
ん…
おはようのキス…♡
ちゅ
ん…♡
ちゅる…
れる…
ん…♡
昨日は…ちゃんと歯磨きしたよ…？
ちゅぽ
ええ…そうね…
とっても良い子…♡

あのね…ママ…
もじ
もじ
僕…起きたばかりだから…
オチ〇チン…またこんなになってるの…
ん
それでお願い…しても良い…？

ええ…

じゃあ其処に立ってズボン脱いで…

うん…

…いつもごめんねママ…

もう…気にしないの…♡

ウフフ…♡

くに

くに

坊やの可愛いオチ〇チン…♡

小さいけどとっても逞しい感触…♡

すり

すり

ほら…ママにちゃんと見せて…♡

どき

どき

どき

ちゅ
ちゅ
ムキ
ムキ
あふ
れる
れる
れる
はふ

あ…♡
ぞくぞくっ
はぁ
はぁ
はぅ…う…っ♡
ふぅ
れる
んぅ
れちゅ

はわ…♡
あ…ぅ…♡
マ…ママ…♡
あっ
ふるるっ
あっ
びくっ
うっ
びくびくっ
ちゅぽ
僕の…
オ…オチ〇チン…
包み込まれて…
あぅ…♡
んっ
ちゅぽ
ちゅぽ
んっ

んミ
くぽ
んふミ
くぽ
くぽ

あむ
にゅる
にゅる
にゅる
んうミ

ふわ…ぁ…♡
ママ…ママ…♡
ぴくっ
あ…
はっ
ぴくっ
そこ…
チュウチュウ
吸われるの…
気持ち良い…♡
あ…
はっ
ぴくっ
だめ…
立ってられない…♡
ちゅー
ちゅー
ちゅー
ちゅー
ぴくっ
んも
んう
んん
んぅ…♡大丈夫…
ママが支えてるから…♡

あっ
ふわっ
びくびくっ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
んっ
にゅるっ
にゅるっ
にゅるっ
んっ
にゅるっ

ママ…っ
僕…もう…っ
わっ
我慢出来ない…
射精ちゃう…♡
わっ
あ…
うあ…♡
びくっ
びくっ

どぐっ
あっ
どぐっ
どぽっ
どぽっ
どぽっ
——っ
ご…ごめん
ママ…
大丈夫…？
ケフ
ん…♡
ええ…♡
とっても
美味しかった…♡
あら…やっぱり
お口だけじゃ
足りないのね…？
ぴこぴこ
え…あ…
う…うん…
さあ…♡
今度はママのココに
挿入れて——
オチ〇チンの中身全部
出しちゃいましょう…♡
フフ…♡
そう心配しないで…
スル…
むち
ぷるっ
くぱ…

じゃあ…挿入れるね…？

くちっ

ぞくぞくっ

ぷるっ

ぷるっ

ぷるっ

びくっ

ぬるぬるが…キュウキュウしてて…

ママの膣内…あったかい…♡

むちっ

きゅっ

オチ○チン…幸せぇ…♡

ぴくっ

きゅん

きゅん

ぴくっ

ぴくっ

ん…ふふ…♡ママもとっても幸せな気持ち…♡

さあ…動いて頂戴…♡

はっ

はっ

ぢゅっぽ

ぢゅっぽ

ぢゅっぽ

ママ…♡
僕のオチ〇チン…気持ち良い…？
はっ
はっ
ぱっぽ
ぱっぽ
ぱっぽ

んん
もちゃ
もちゃ
もちゃ
んも
はっ
ふっ
ぴゃっ
ぴゃっ
れろ
れろ
ぴゃるっ
ぱちゃ
ママのおっぱい…♡
たくさん甘い母乳(ミルク)
出て美味しい…♡
ずっと…ずっと
吸っていたい…♡
ぱちゃ
ぱちゃ
ぱちゃ
んっ
ぎゅうう
んぐっ
きゅうう
もう…そんなに夢中で
むしゃぶりついて…♡
ママ…いくらでも
飲ませたくなっちゃう
じゃない…♡
飲みたいっ♡
飲みながらオチ〇チン
したいっ♡
ママのオマ〇コに
ビュッビュしたいっ♡
びくっ
あっ
すっぽん
すっぽん
すっぽん
すっぽん
すっぽん
すっぽん
びくっ
あっ
あんっ
ママ…♡
ママあっ♡
びくっ

ああ♡ママ♡
腰止まらないよ…♡

あんっ

びくっ

あっ

びくっ

良いの…♡
止めなくて…♡
我慢しないで…♡

ちゅぷ

ちゅぷ

ちゅぷ

ちゅぷ

ママのオマ〇コを
好きなだけ使って
良いのよ…っ♡

んぅ

坊やが望むだけ…
受け止めてあげる
から…♡

んん

んむ

ちゅぷ

にちゅ

ちゅぷ

ちゅぷ

ママ…っ♡好き…♡
ママ大好きぃ…っ♡

あっ

あっ

じゅっぷ

じゅっぷ

じゅっぷ

ぎゅっ

ぎゅっ

ええ…♡ママもよ…
私の可愛い坊や…♡

ぷるっ

びくっ

びくっ

あっ

はっ

はっ

はっ

たぷっ

たぷっ

ぷるっ

お願い…♡
ママの膣内に
頂戴…♡

坊やの暖かい子種…
ママの子宮に全部
注ぎ込んでっ♡

むちっ

ずっちゃ

ずっちゃ

ずっちゃ

ずっちゃ

ガチャン

ガチャン

ママ…っ♡
僕…もう…っ♡
ずっ
ずっ
ぶるっ
ぶるっ
あ…っ
あっ♡

ドクドク
あ、あっ

びくっ
びくっ
んミ
ふーミ
ふーミ
ぢゅうう〜〜〜
んミ
どくっ
どくっ
どくっ
びゅるるるるる
びくっ
びくっ
はぁ…♡
坊や…♡
そうよ…♡
そのまま…
射精し続けて…♡
あミ
あミ
あミ
びくっ
びくっ

ああ…♡
子種の塊…♡
せり上がってくる…♡
コポ
コポ
びゅる
びゅる

ポ
ぴゅ
あ♡

はミ
はミ
ママ…
どうだった…？
ええ…♡
とっても…
良かったわ…♡

チッ チッ チッ

んミュ ちゅ ちゅ んミュ こくこく

…ねえ ママ…？

え…？

僕達… いつになったら お外で遊べるの？

僕たち… ずっと家から 出てないよね…？

くに くに

そうね… 外はまだ嵐で 危険だから…

出歩く人は まずいないと 思うわ…

ギッ ギッ ガタガタガタ… ガタ ガタ

けどもうじきそれも 収まるはずだから もう少しだけ我慢 しましょう？

それまでママが こうして一緒に いてあげるから…♡

ちゅ

うん♡

ちゅ

カチャ

ぎゅ ぎゅ ぎゅ ぎゅ ぎゅ ぎゅ ぎゅ ぎゅ

ただいまぁ…っと……

ジャネット…貴女なの…？

どうやってここまで…？

キロ…

……っ

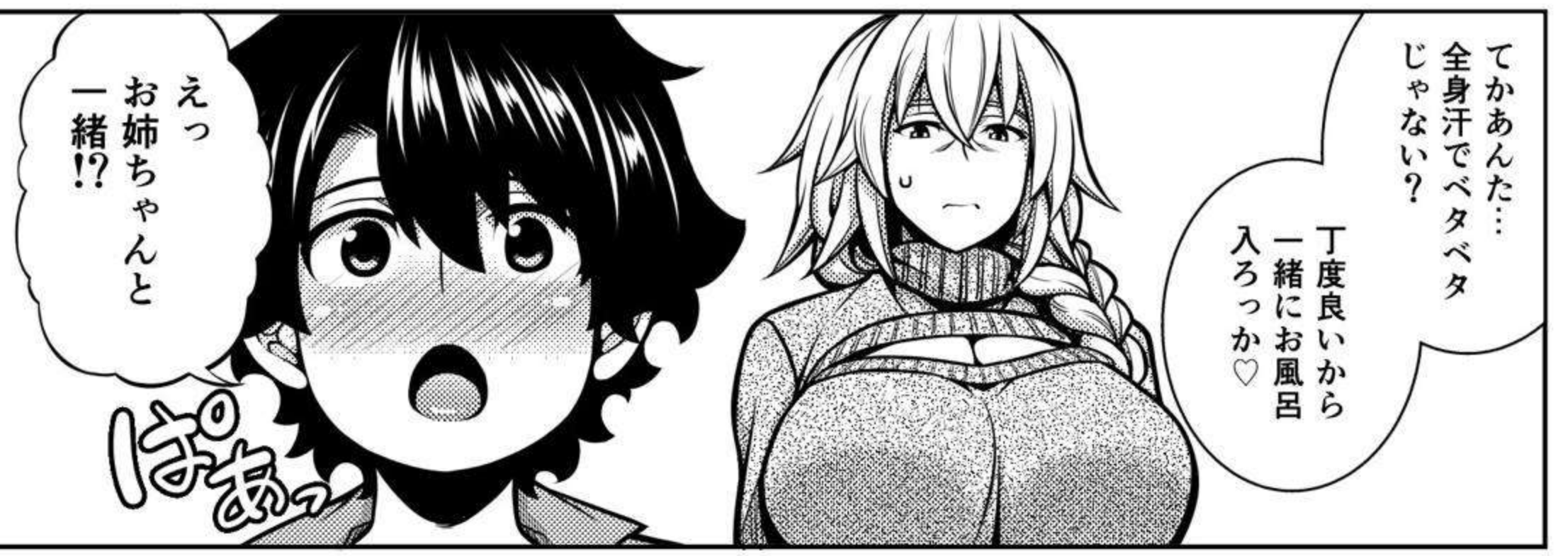
ぐ…

お…おる…た…？

折田…

折田お姉ちゃん？

そうよ♡ 弟ちゃんの お姉ちゃんだよ♡
わし わし
わ…
わ…
ケラ ケラ
ちゃんと 覚えてるなんて お利口さんじゃない♡


てかあんた… 全身汗でベタベタ じゃない？
丁度良いから 一緒にお風呂 入ろっか♡
えっ お姉ちゃんと 一緒!?
ぱぁっ

そ…♡なんなら 今もお股の間で イラついてるソレも 面倒見ようか？
ひそ ひそ
母さんにも 負けないって自信 あるんだけど…♡
どきっ
!!
ホラっ さっさと行くわよ 弟ちゃん♪
……
ま…待ってよ お姉ちゃん…っ
ところでその怪我 どうしたの？
いいから いいから♪
とて とて とて とて
きゅ!!
ジャネット…

ふんっ
すっ
すっ
んっ
あっ
すっ
すっ
ぺっ
トン
ぬぽぽっ
ぬぽぽっ
ぐぐぐっ
トン
トン
ぬぽぽっ
ぬぽぽっ
ぬぽぽっ
ぬぽぽっ
はっ
はっ
お姉ちゃん…っ♡
お姉ちゃん…っ♡
はっ
はっ
アハ…♡
脱衣所来た途端
即ハメとか…♡
それに小さい形(ナリ)でも
エッグいピストンは
相変わらずなの
ウケるんだけど…♡
ぱちゅ
ぱちゅ
ぱちゅ
ぶるっ

お姉ちゃんのオマ〇コ…♡スゴく…キツい…♡

気持ち良い…♡

ふっ

フフン…♡母さんとは全然違うでしょ…？

まあおっぱいは色々アドバンテージ負けするかもだけどさ…

ぷりんっ

んっ

ぐいっ

んっ

ぬっぷ

ぬっぷ

ぬっぷ

それでも充分弟（マスター）ちゃん満足させられるとは思うのよ…♡

ホラホラ♡お姉ちゃんの膣（なか）内にもビュッビュ射精（だ）したいんでしょう…？

しっかりホールドしてくれないとオマ〇コ逃げちゃうわよ…♡

ぶるっ

ぶるっ

ぱちゅ

ぱちゅ

ぱちゅ

ぱちゅ

むぅっ

やだ…っ抜きたくない…っ♡

逃げないで…ビュッビュさせて…お姉ちゃん…っ♡

ちゅぷ

ちゅぷ

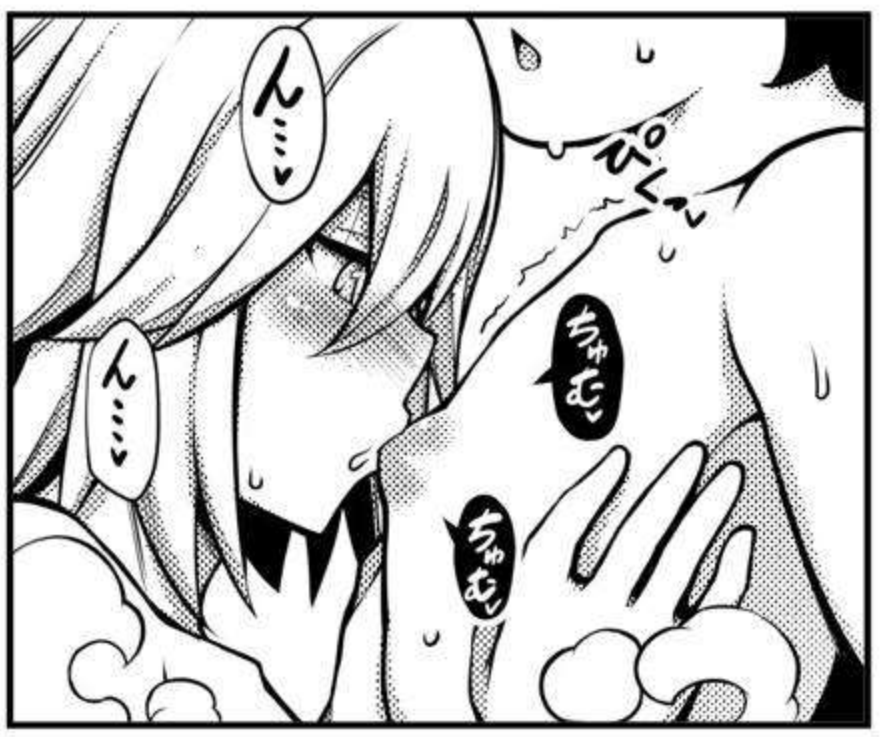
ちゅぷ

ちゅぷ

ちゅぷ

ちゅぷ

お姉ちゃんっ好き好きっ
びくっ
びくっ
ドカッ
ドカッ
びゅる
びゅる
ドカッ♡
んミ
ぽぴゅっ
ごポミ
ごポミ
びるるるーミ
んミ
んは…♡ 射精てる 射精てる…♡
弟ちゃんの熱々ザーメン…♡
こんな溢れてきちゃって…♡
フフ…♡
ぬぽっ
あミ
ちゅ
うミ
ん…
ん…
ちゅ
ぴくっ
ぴくっ
ん…
ちゅぱ


ぴくっ
ちゅむ
ちゅむ
んミ
んミ

すすミ
ちろ
ちろ
あむミ
んむミ
ぴくっ

ちゅポ
フフ…♡もう
こんなに甘勃起チ〇ポ
ピクピクさせて…♡
まだまだ
可愛がれそう
じゃない…♡
ちゅポ
あミ
ぴくっ
くにくに
うミ
ぴくっ

うう…
お姉ちゃん…♡
ぞくぞくっ
いいからじっと
してなさい…
すぐにお口の中で
元気にさせて
あげるから…♡
ちゅぷ♡

うっ
びくっ
びくっ
んっ
んっ
ちゅポ
くにくに
ちゅる
ちゅぴ

ちゅぽっ

ほら…またこっちにも頂戴…♡

う…うん

オプ♡

ぶるんっ

ぶるんっ

んミュ

ぞくぞくっ

ぶるるっ

お姉ちゃん…♡気持ち良いよ…♡お姉ちゃん…♡

はぁ

んっ

膣内キュウキュウしてて…好き…♡

ちゅぽ

ちゅぽ

ふ…ん…♡当然よ…弟(マスター)ちゃん専用の姉マ○コなんだから…♡

にゅぽ

にゅぽ

にゅぽ

ぱしゃ

ぱしゃ

お姉ちゃんのおっぱいも…♡

ママと違う匂いと味だけど…好き…♡

ちゅぽ

ちゅぽ

むにゅ

じゅぽ

じゅぽ

じゅぽ

ガラ…ラ

ぷっ

ぷっ

ママも汗を流そうかしら♡

——て…あらあら…♡

坊やったら…お姉ちゃんにうんと甘えられてとっても幸せそう…♡

ママ…♡

お姉ちゃんの膣内…スゴく気持ち良いんだ…♡

ぬっちゃ

ぱちゃ

ぱちゃ

ぬっちゃ

ぬっちゃ

ぷるっ

ぷるっ

ドン

ドン

ドン

ぶるっ

これなら僕…いくらでもビュッビュ出来ちゃうよ♡

そう…♡

ならうんと射精してあげなきゃね…♡

ママが手伝ってあげる…♡

くに

あ…♡

ぴくっ

きゅっ

ママ…♡コレ…変になる…ぅ…♡

あミ

はっ

ぷにっ

おへそのあたり…キュンキュンしてきて…

ふぁ…もうで…射精そ…

びくっ

はっ

あミ

びくっ

あっ

くにくにくにくに

きゅん きゅん

あっ

マッ

マッ

マッ

ぱちゃ

ぱちゃ

ぱちゃ

ぱちゃ

ぷるん

もっ…射精ちゃうっ

ドドド

ほら…マッサージしながら綺麗にしてあげる…♡

にゅる

にゅる

にゅる

はうっ

んうっ

びくっ

びくっ

びくびくっ

…ねえ

二人は「外」に出たらどうするつもり…？

ちゅぽ

ちゅぽ

むち

むち

そうね…

勿論

思い切り羽根を伸ばすつもりよ…

ちゅぽ

にゅぽ

ちゅぽ

その為に今までずっと頑張ってきたから…

ん…ママがね…お外に出られたらみんな幸せになれるんだって…

だから僕…ママのお手伝いを最後までしてあげるんだ…♡

お姉ちゃんもそのために戻って来たんだよね…？

はっ

はっ

ぷるるる…

ちゅぽ

ちゅぽ

ねえ…お姉ちゃん…？

お姉ちゃん？
ぎゅっ…
——っ
す…
ええ…勿論付き合ってあげるわよ…
最期まで
♡
んミ
ちゅる
むにゅ
んむ
ちゅる
ん
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ん
ちゅぽ
ん
ちゅぽ

わ…ぅわ…♡
スゴ…お尻…♡
ホジホジ…
気持ち良い…♡
何だか…ぁ…♡
オチン○ン…元気になるぅ…♡
もう…
ビュッビュ…
しそう…♡
ぴくっ
ぴくっ
ぴくっ
ちゅむ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅぽ
ちゅむ
ふるるっ
ん…♡
良いのよ坊や(マスター)…♡
我慢なんかしないで…♡
にちゃ
にちゃ
はミ
はミ
ほら…
お姉ちゃんが
飲んだげる…♡
はミ
はミ
ねえ…また
ママの膣(なか)内にも
挿(い)入れてくれる…？
うん…♡
僕もママの膣(なか)内に
挿(はい)入りたい…♡
ママの膣内で
いっぱい
ビュッビュ
したい…♡
にゅポポ…
んん…

ああっ♡ 良いわっ♡ 何て逞しいの坊やっ♡

あんっ

はんっ

びゅっ

びゅっ

ぷるっ

ぶるんっ

ぶるっ

ぶるっ

あっ

あんっ

びゅっ

ぶるっ

ぶるっ

うぁ…スゴ…♡ 母乳ってこんな噴き散るもんなの…？

ぶるっ

はっ

ぶるっ

ぶるっ

んっ

大人顔負けの頑張り屋さん チ○ポにいっぱい突かれてぇ…♡

ぱっちゅ

ぱっちゅ

ぱっちゅ

ぱっちゅ

ぱっちゅ

ママ…とっても幸せなのぉ…っ♡

あん…♡ ジャネット…♡

すっ

すっ

すっ

すっ

はっ

はっ

びくっ

こんなの子供に振る舞いながら子作りなんて…♡

ちゅぱ

ちゅぱ

ちゅぱ

んもぉ

とんだ淫乱ママンだわ…♡

んぢゅ

んぢゅ

ぎゅむっ

むちっ

お姉ちゃん…子作りって…？

スッポ

は…？もしかしてあんた解らないでこんな事してたの？

スッポ

私や母さんの膣内に散々ビュービュー射精しておいて…？

あっ

あっ

はっ

はっ

ぶるっ

スッポ

ぶるっ

スッポ

ぶるっ

ぴゅっ

うん…だって気持ち良いし元気も出るからってママが…

でも赤ちゃんが出来たら二人とも僕のお嫁さんて事？

ぐ…

え…あ…まあ…

ねえ…ママも僕のお嫁さん…？

ええそうね…♡坊やがそう望むなら…♡

もみ

はっ

はっ

もみ

ぴゅっ

ぴゅっ

パン

パン

パン

ビュッ

ビュッ

びゅっ

あっ

あっ

あっ

びゅびゅっ

ぐに

ぐに

うんっ♡なら赤ちゃん産んでママっ♡

僕頑張って二人の膣内にビュッビュするから…っ♡

ああっ産むわっ産みますっ

ママに坊やの赤ちゃん…うんと孕ませてねっ

すちゅ

すちゅ

すちゅ

すちゅ

ああ…♡ 染み込んでくるわ…♡

坊や(マスター)の子種が…ママの膣(なか)内に…♡

ぶぴっ ぶぴっ

びくっ びくっ

ほら…次はお姉ちゃん…♡

わ…分かってるわよ…♡

びくびくっ

ぐい

ドサッ

びくっ

びくっ

ぷるるっ

ぷるるっ

ぷぴっ

ぷぴぷぴっ

ぷぴっ

びゃる

びゃる

ギュルルルルッ

むにっ

えいっ

えいっ

あんっ

んぐっ

あうっ

やあっ

ぎゅっ

はっ

バチュッ

ぎゅむ

はっ

バチュッ

バチュッ

びくっ

びくっ

こうしていっぱい膣内に射精せば赤ちゃんデキるんだね♡

お姉ちゃんも…ママになるんだね♡

ほ…本気で…する気なの…？

私のこと…孕ませようって…

うん…する♡

ママにもお姉ちゃんにも…

いっぱい赤ちゃん産んでもらうから…♡

ほら…

またいっぱい射精すよ…♡

お外に出てもいっぱいビュッビュするから…♡

いっぱい家族作って幸せに暮らそ…♡

ねっ♡お姉ちゃん♡ねっ♡

ぶるぶる

おお

イく

イく

ドッ

弟ッ

イくッ

びゃる

びゃる

弟ちゃん…それって…

そう令呪よジャネット…

ようやく時が満ちたわ…

ぞわ

この廃孔で散り際の「伯爵」が縫い止めていたカルデアのマスターの写身——

それにだって経路も あれば魔術の行使権も 備わっている…

ズズズズズズ

ピキ

自我を持たせれば外側から令呪の補充も受けられるし——

魔力供給を通じて仮契約も結べる…

ピキ

ピキ

ギチ

ギチ

ギチ

ギチ

あとはその子が「外側へ行こう」と命じれば——

編纂事象にいる別の私の存在証明に同期して顕界出来る

?

それでようやく私の憎悪は人理に届く

我が霊基は「復讐者」

ズズズズズズズズ

固有結界

邪竜千年戦争（オルレアン・ド・ラポカリープス）

我こそは人理滅界の求道者也

ボッ

クラス：アヴェンジャー
真名：滅界聖母
（真）イザベル・ヴトン

※以前にジルが感じ取った気配はコイツだったのね…

それ…螺湮城教本（ブレラーティーズ・スペルブック）よね…？

青髯（ジル）の聖遺物を我が物にして――

かつての聖杯（わたし）に注がれた憎悪（ねがい）を完遂させた異聞帯の魔術師が貴女の正体って訳？

※「Lafaux-奉公聖母-」より

ええ
でも所詮は
剪定事象の一つに
過ぎなかったわ

私が灼き尽くした
人類史はどれもカルデアが
存在しなかったから

どれも？

ひょっとして
あの女剣豪と同じ
能力を持ってるの…？

何度もこの
瞬間が来るのを待ち
焦がれていたわ…

復権裁判で
あの娘の汚名を
雪げた喜びも
つかの間

よりによって祖国(フランス)が
あの娘を「聖女」なんて
ものに祭り上げた
あの日から…っ

国家(くに)が
時代が
国家が
時代が
ギキ
ギキ
ギキ
歴史が勝手に
引き起こした災いの
後始末を——
歴史が勝手な
理想と解釈を
切り嗣いだ英霊(モザイク)に
押し付ける人理…っ

愛娘はそんな
狂った仕組みの下で
延々と消費され続ける
存在にされたのよ

かつての
百年戦争の
ように

灼かない道理が
何処にあると
いうの？

ママ…

ねえ…そろそろお外に行こう？

ぐいぐい

ええ…そうね私の可愛い坊や…

お姉ちゃんとのお話が終わったらすぐに行くからね…

ジャネットと貴女も一緒に来るでしょう？

貴女は私の知るあの娘とは違うかもだけどこれだけは解ってる

私と同じ憎悪を胸に刻んだ者…

この領域を突破した手傷で死に体で部屋に現われた時――

殺さずに魔力供給までさせて生かしていたのはかつての貴女に敬意を持っていたから…

今こそ人理の軛を断って本来の在り方を全うするのよ

竜の魔女

きり…

ドン

ゴキキキ

いいいいあああああっ

ハハ…

ハハ…

あらごめんなさい

ここに来て黒歴史をつつかれてつい業炎が滑ったわ…

でもこれで向こうへ行く算段は無くなったわね

そんな私が
わざわざここに
出戻ったのは

どんな英霊も
「在り方」を超えた
「願い」を持てる事を

ハシッ

うんざりする程の
付き合いの中で
教えてくれた馬鹿(マスター)が
人理(そこ)にいるから

そいつを煩わせる
悪縁は此処でスッパリ
断ち切らないとね

カルデア最後の
一仕事とせめてもの
親孝行よ

この廃孔で諸共に
消える最後の瞬間まで
その癇癪に付き合って
あげるわ

母さん(ママン)

発行元：STUDIO TIAMAT
発刊日：2024/12/30
配信元：FANZA
E-mail：tanabe@studiotiamat.sakura.ne.jp
URL：http://studio-tiamat.sblo.jp/
※無断閲覧・複製・転載禁止